



小田原城北 ロータリークラブ

例会場及事務所

毎週 火曜 12時30分
〒250-0211
小田原市鬼柳172-9
小田原卸センター内会議室
TEL 0465-37-1222
FAX 0465-37-7377
http://www.odawarajhrc.jp
E-MAIL :info@odawarajhrc.jp



会 長 中村 維孝 幹 事 竹村堅一郎
副 会 長 露木 清勝 副 幹 事 金山 慶昭
クラブ会報委員会 志澤 昌彦委員長

DISTRICT No.2780 KANAGAWA JAPAN

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS 地域を育み、大陸をつなぐ

第1672回

点 鐘 中村 維孝会長
司 会 金山 慶昭副幹事
斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」「四つのテスト」

| 出席報告 | 会員数 | 出席 | M.U | 出席率 |
|-------|--------|----|-----|--------|
| 9月7日 | 53(47) | 37 | 2 | 82.98% |
| 8月31日 | 53(47) | 41 | 1 | 89.36% |
| 8月24日 | 53(47) | 41 | 3 | 93.62% |

【出席報告】内山 修一委員

【欠席者】 10名(順不同・敬称略)

小林 泰二・辻村 彰秀・齋藤 永・所 真人
木村 頼弘・釘持 悟・佐須 智明・大川 誠
木村 啓滋・杉本 博愛

【今回メーキャップ】

小林 泰二(アクト)・木村 頼弘(アクト)

【前回メーキャップ】

露木 清勝(アクト)

【ビジター】

鈴木 吉兵衛様(小田原RC)・石森 公夫様(小田原RC)

【ゲスト】

ガンゾリブ・ロブサンジャムツ君(米山)

【慶事祝福】

【誕生日】

土岐 博也さん(9月11日)
中村 維孝さん(9月11日)



2010年9月7日(晴)第1516号

会 長 挨 拶

中村 維孝会長

毎日暑い日が続いています。一昨日の日曜日は京都で39.9度を記録したと報じられています。何か地球全体が狂っているようです。政治も経済も地球環境も何かおかしいような気がします。とにもかくにも健康には留意し、この暑さを乗り切りたいものです。

さて今日は、特別月間についてお話したいと思います。皆様もご存知の通り、国際ロータリーではロータリー一年度の10の月で、特別月間を設けています。10月の米山月間を除いて世界共通です。因みに先月8月は会員増強及び拡大月間、今月は新世代のための月間、10月は職業奉仕および米山月間、11月はロータリー財団、12月はロータリー家族、1月はロータリー理解推進、2月は世界理解、3月は識字率向上、4月は雑誌、6月は親睦活動月間となっています。

この各月では、それぞれのテーマにスポットライトを当て、ロータリーの多種多様な面を確認することになっています。今月は新世代のための月間です。来週14日には新世代奉仕委員会による新世代フォーラムが予定されていますので、この機会に新世代奉仕に関してもう一度認識を新たにしたいと思います。

また、本日はこの後、35周年記念式典についてのフォーラムがございます。この周年行事は5年ごとに行われることになっています。すでに石崎実行委員長の下、実行委員会も組織され、来年の4月10日に向けて準備を進めてまいりたいと思います。35周年のテーマを「夢が未来を創る」とさせて頂きました。ロータリー活動も、105年前一人の男の夢からスタートしました。未来に夢があるのではなく誰かがどこかで夢を持ったから未来が創られるのです。我がクラブも35年前チャーターメンバーの一人ひとりがこんなクラブを作ろうという夢を持ち、今があるわけです。当然現在まで多くの先達たちがいたから今があります。

この5年間の活動を振り返りつつ、ロータリー活動の原点をもう一度確認したいと思います。さらに皆様と共に口

今年、小田原城北ロータリークラブは創立35周年です。

歴代会長



第2期 1976~1977

会 長 堀内 晴章
R.I会長 ロバートA・マンチェスターII
ターゲット 「ロータリーは私を信奉する」
ガバナー 石綿 三郎(横須賀)
分区代理 八幡 衛平(小田原北)



第3期 1977~1978

会 長 一寸木 助次郎
R.I会長 W・ジャック・デービス
ターゲット 「全人類を結びつけるために奉仕せよ」
ガバナー 細谷 実(藤沢北)
分区代理 高橋 健作(小田原)

ロータリーの未来について、夢を膨らませたいものです。この事業は、一人や二人で出来ることではありません。現在の経済状況を鑑み、あまりお金をかけず、手作りで、クラブ全員の皆様と力を合わせ、記憶に残る記念式典にしたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

幹事報告

竹村 堅一郎幹事

- ①親睦委員会より提出されました納涼例会の決算書が承認されました。
- ②三宅会員より病氣療養のため、出席義務規定免除の申請が出され承認されました。9/14より出席免除となります。
- ③チャリティープロジェクトより事業内容が承認されました。詳細は後日、志澤リーダーより発表されます。
- ④再来週の21日は例会休会となります。

委員会報告

新世代育成委員会：柳井渉委員

- ・来週の新世代フォーラム用のアンケートを配布したので、本日中に記載をお願いします。
- ・9/15のRAC例会は中村会長の卓話です。

ニコニコ箱

守屋 善男委員

- 鈴木 吉兵衛様 (小田原RC) 本日もお世話になります。
- 石森 公夫様 (小田原RC) お世話になります。
- 中村 維孝さん 誕生日お祝いただきありがとうございます。56才になりました。四捨五入で還暦も近くなりました。先週の妻の誕生日も素敵な花をいただきました。ありがとうございます。
- 土岐 博也さん 9月11日、満74才です。
- 清 康夫さん RCに入会して28年になりました。健康に注意して頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。
- 本多 純二さん 明日8日で23回目の入会記念日です。
- 大谷 宏さん 今日は、途中で退席いたします。すみません。
- 須賀 俊和さん お蔭様で長女の婚礼が今週末となりました。ありがとうございます。

卓話

フォーラム 35周年式典について



中村 維孝

35周年記念式典のテーマは「夢が未来を創る」とした。内容は別紙のとおりであるが、記念の年にロータリーを再確認したい。ロータリーの原点は、ポールハリスの思いが形になったものであり、われわれ城北RCも35年前に「こんなクラブを創ろう」という思いを持った人達がいたから今がある。式典の中に「ロータリー家族の夢の実現ディスカッション」があり、私たちが関わった交換学生や米山

奨学生や、そのOBの方々はロータリーを通じて自分の夢を実現させてきたのではと思う。このようなことから「夢が未来を創る」というテーマを掲げた。

35周年実行委員会 石崎孝委員長

来年4/10富士屋ホテルにて35周年式典が開催される。30周年からの5年間の活動を総括し、40周年に向けてどういう方向に進むのかという指針を示す場でもある。今回はRACの15周年記念との共同開催であるが、40周年の時には共同なのか各々が独自で行うのかを予め検討していく必要があると思う。

組織は、式典・懇親部会（辻村部会長、馬場副部会長）、総務・財務部会（竹村部会長、河野副部会長）、記念事業部会（小嶋部会長、志澤副部会長）、記念誌部会（柳井部会長、村瀬副部会長）、新世代・姉妹クラブ担当部会（本多部会長、久保田副部会長）で決定した。

第2部の記念事業では今まで行ってきた事業を総括して発表し、今後継続するか等を全員で考えていきたい。アラリヤは10年が経過し、効果や問題点等をシナリオにまとめ映像として発表してもらいたい。植樹は、今年中に植樹する場所を決定し、全員で植樹を行っているところを映像におさめ当日発表したい。チャリティーはその収益について新世代育成を目的とした寄付を行うことになっており、2市4町の首長を招待し贈呈式を行う予定である。ロータリーのシンボルである月桂樹を例会場に植え、その様子を発表する。RACが15周年でバナーを作成したいとの意向があり、周年事業の中で作成し式典の時に贈呈する。

2部後半の「ロータリー家族の夢の実現ディスカッション」では、米山奨学生やGSEメンバー、交換留学生、絆友会、RAC等が城北RCと関わり自分にどのような変化があったのか等ディスカッションしたい。

具体的な記念事業の予算と実施内容は資料のとおり考えている。周年事業には全会員が部会に所属する。9月の実行委員会ですら所属が決まるので、部会ごとに活発な議論をしてもらいたい。

主な意見

- ・予算には余裕があった方がよい。ニコニコ予算はどの位あるのか？
- ニコニコ予算も目一杯あてている。また会員からの特別会費は後期1万円のみとしている。
- ・参加費を取った方がよいのではないかと？
- 後期1万円の特別会費の中で事業を進めていきたいと考えている。
- ・是非に協力していきたい。
- ・思い出に残るような周年記念にしていきたい。
- ・CLPの長期計画策定委員会と連動してやって頂ければと思います。

次回9月21日は休会、9月28日は「クラブ協議会 ガバナー公式訪問2週間前(ガバナー補佐)」です。